




Okahata

NEWS LETTER

Business updates, new ideas and more
from Okahata



2021
12



Season's greetings
and best wishes
for the New Year.



来年も、新しい足跡を。



社長のピンチと、 ピンチある年末ご挨拶動画！



ライバルは週刊文春(って結構本気)、ONL編集長の
岡畑典裕です。

最近、読者の皆さまにONLを手にとって(クリック)いただ
けてないような・・・

対面活動急増につき、ONL存続のピンチ。。。さあ、今こそ、
弊社らしいニュースバリューと愛嬌の見せ所！

今月は、

- ★ 恒例の、社長の年末ご挨拶YouTube
- ★ 靴にまつわるSDGsと、The Okahata Shoes のご紹介。
- ★ 中国電力制限、続報!(コロナ再び)
- ★ 最後に、今月の“面白コンテンツ”ご紹介。

その前に、少し振り返り。“手探り”から始めたデジタルの取
組も、今は“手応え”を感じています。プレコロナ、岡畑興産
はアジアで伸ばす戦略を取っていた裏には、国内市場は
レッドオーシャン過ぎるという無力感もあったのですが、
今は違います。ONL等、弊社ワイガヤコンテンツのおかげ
で、国内市場の潜在課題(“盲点”)や、新しい需要🐟を
いち早く察知し、お役立ち提案できる機会/**従来なかった**
超面白案件が目白押し! 詳しくは、お会いした時に是非😊

そして、最後に動画でご挨拶をさせていただきます。
昨年は、やること自体に意義がありましたが、
今年は一味違います! なにしろ、コンテンツ作りも請け負う、
デジタル三河屋の店主ですし ↓

本年もご笑覧/愛読いただき、ありがとうございました。
来年も続くONL、アジアでも日本でも、
「全員、デジタル・サブちゃん★」岡畑興産を
よろしく申し上げます。

★分からない方は、動画を最後までご覧下さい!

LINK ▶ <https://youtu.be/lxS4r7xslCQ>



フットウェアからは

靴のSDGs+aを追い求めたら… “The Okahata Shoes”

(米本)



弊社田中のモデル・デビュー！

ONL前々号“ちょっとだけよ”から数ヶ月、満を持して“**The Okahata Shoes**”、弊社主力靴材料ONLYで作った靴のご紹介と、SDGsニュース！ 独自/自社ブランドを持たない岡畑ですが、靴材料専門家目線でユニークな機能材料だけを使ったサンプルシューズをつくれれば、様々なお客様に、使用イメージやポテンシャルが伝わるかも。そんなアイデアが、弊社の営業現場から生まれたっていうのは、ここだけの自慢話。

靴/素材トレンドもSDGs祭り真っ盛りですが、“こだわりを形に“にする機能がなければ、意味がありません。弊社が揃えるのは、そんな**SDGs“+α**(プラスアルファ)”な靴材料達。

SDGs+α素材
その1

和紙糸アッパー&アッパー内装

和紙は和紙でも、我々の一押しは工業的に量産可能に成功したダイレクト和紙。ダイレクト和紙というのは天然パルプから、直接工業的に糸までを一貫生産したものです。木材の端材からパルプ→糸をつくりますので自然原料を余すことなく使用する、“no waste”のコンセプト。和紙だけでは十分な強度がありませんのでコア部分に使用したのは、もちろんリサイクル・ポリエステル。天然原料由来、リサイクルポリと環境配慮も素晴らしいのですが、一番叫びたいのは、**和紙のもつ機能性**、+αの方なのです！



1. アッパーは靴の顔なので意匠性がとても重要、ダイレクト和紙はポリエステル同様にどの色にも染色可能なのは、SDGs+α！
2. 内装も和紙糸織物を使用し、蒸れないアッパー材構造を実現。雨の日の、嫌な“ぐじゅぐじゅ感”がまったくありません。水を内部にため込まず外部排出する機能が優れているので水濡れ感がゼロ。アウトドア、ゴルフ靴など良さそう！

ソールは靴の中でもっとも重たい箇所。歩行、運動を考えれば、履物(とソール)の軽量化は、永遠のテーマ。あるブランド様の言葉を借りると、“サンダルは究極のエコ”。物は作る過程でCO₂も排出するし、できた時点で将来ゴミ予備軍(すみません、新品なのに将来のゴミって乱暴な言い方。。。)。では、物を用いないのが、究極のエコじゃないかと・って、さすがにそれは無理ですが、無駄を徹底的に排除する設計は可能です！

靴のアウトソールはラバーが一般的で、その重量が長年の弱点でした。我々をご提案するのは、接地部分にのみ、トラクション確保のために突起したラバーを配し、土台に薄いナイロンシートを使用した、超軽量なアウトソール構造な素材。極限に無駄を排除したアウトソール、本当に必要な機能だけを必要な場所だけに配した、SDGsな提案で、+aも盛りだくさん↓



1. いうまでもなく超軽量。
2. 耐久性も従来製品と同等。
3. 突起ラバーのデザインを工夫(形状、色など)することでソールにも意匠性、デザインに幅を出す事が可能。
4. 異素材との複合アウトソールになることでソール全体のひずみが少なく、スポーツや歩行のパフォーマンスに寄与。

他にもアッパートリムに無溶剤のウレタン圧着フィルムを使用し、インソールには歩行をサポートする隠し味も。SDGsと+αな機能の両面をご紹介できるサンプルシューズに仕上がりました!

もっと知りたい方は、くつナビまで!

LINK ▶ <https://okahata.co.jp/kutsunavi/theokahatashoes/>

記事/
フットウェア事業統括
米本 弘



shoes: 染谷、田中、木下
blog: 三反園
model: 田中

中国電力制限、続報:

緩和かと思いきや、コロナ再び。。。。

(と、上海からのBreaking News)



CASE 1

弊社取扱のジアリン酸ソーダの中国品。原料の黄リン調達ができず工場が止まっていたが、サプライチェーンも電力も安定し通常稼働！日本への輸出も再開し、ひと安心。

CASE 2

浙江省の取引先では、週3日工場稼働停止命令が解除され、フル稼働と思っていた矢先、コロナ規制厳格化で出入荷が混乱中！

浙江省では、原料搬入前に、トラック運転手のPCR陰性証明(48時間以内の検査結果)提示が義務づけられておりますが、陰性証明なし運転手が受入工場ゲートで渋滞を起こすトラブル頻発。。。

ただし、近隣物流会社からの搬入はPCR陰性証明は不要。遠方からの物流は、納入先工場近隣の物流会社をいったん経由して納入する裏技もあるようで、これまた“上に政策あれば下に対策あり”。(弊社関連の物流業者はきっちりとPCR陰性証明提示しているのご心配なく)。



CASE 3

山東省ではコロナ規制で、エリア外からの人の立ち入りが禁止され、岡畑上海の工場監査がキャンセルといった事態も(工場はフル稼働中)。

参考までに、省政府のアナウンス(読み飛ばし推奨、笑)

<浙江省通知概略:翻訳版>

10月電力利用計画開始以来、地方党委員会や政府の強力なリーダーシップの下、省内のすべての開発および改革部門は電力網会社と積極的に協力して、割り当てられた負荷削減目標を見事達成。そして不合理な電力需要を抑え、省の人々の生活と負担のおかげで、安定した電力消費と電力網の安全を保証しました。

省内の電力需給を考慮し、11月8日から秩序ある電力消費制限の停止が決定されました。

現在省内の多くの主要な発電ユニットはメンテナンスのために使用されておらず、太陽光発電と洋上風力発電は異常気象の影響を受けやすいため、この冬の省の電力需給の逼迫は根本的に緩和されない。そのため、市開発改革委員会は、不当な電力使用を防ぐ、エネルギー消費と電力供給の二重管理を引き続き強化し、必要に応じて電力消費制限を再開する用意があります。

<福建省通知概略>の翻訳も作ったのですが、主語を変えれば、ほぼ同じなので、略します 笑。

政府の話はさておき(笑)、現場のリアルな声をまとめると、**PM2.5や北京オリンピック対策として、制限は続く**、ということです。現に、河北省、山東省、山西省、河南省の主要都市では、既に2022年1月から3月

まで電力制限を行うという通達があり、河北省石家荘のあるメーカーは、2022年1月から稼働を30-50%に落とす事を決定。山東省のメーカーからは、2022年1月中旬から当面、商品出荷をストップすると言われております。。

皆様には、混乱の**背景・ニュアンス**をご理解いただいた上で、不測の事態に備え、在庫の積み増し、お客様には早めのご注文などご協力をお願いしております。
m(_ _)m

そんなこんなで、今年も原料調達に奔走する年の瀬を迎えています。皆様、よいお年をお迎えください。



記事／
化学品事業統括
坂出 裕

協力：岡畑上海(OKS) 徐 黎文、張 魏

社長の **Breaking News!** とお願い

上海総経理の徐がホテル隔離に?という速報が入り、急遽役員会を中断し、“励ましZoom”で突撃インタビュー。「一泊150元位の安ホテル(政府負担)で、弁当1日分100元は自腹なんすよ」なんて軽口を叩く徐に事情を聞くと、湖南出張から戻った数日後、突然携帯が鳴り、湖南→上海の新幹線内で濃厚接触者の近くに座っていたと告げられ、数時間後、迎えの車であれよあれよと隔離ホテルへ。現時点で、隔離日数も知らされておりません。。私も勾留経験あるのです(あんのかい笑)が、出口が見えない隔離ってツライんです。徐のメアドお持ちの取引先の皆様、励まし/応援メールをお願いします🙏。ちなみに当日の上海の感染者数は一人、坂出さんお弁当出でてあげてー。社長からは以上です(岡畑典裕)

今月の目玉コンテンツご紹介

化学品事業：“デジタルx化学品商社”説明YouTube

LINK ▶ <https://www.youtube.com/watch?v=x-CfvHdssbE>



くつナビ

LINK ▶ <https://okahata.co.jp/kutsunavi/post-134/>

靴のOEM商社では、
コロナ禍の海外業務はどうやっているのか？



興産ブログ

LINK ▶ <https://okahata.co.jp/blog/material/what-is-glycol>

グリコールとは？効果や安全性、
天然由来のグリコールについても解説！



■ 編集後記

プラネタリー・ヘルス・ダイエット

(社内報Gazette2021年12月号より転載)

日本では何故かコロナウイルス感染者が激減、飲食店にも観光地にも人出が戻っています。もうすぐクリスマス、お正月と、2年間我慢を強いられた楽しい日々が待っています。

日本には「ハレ」と「ケ」という世界観があります(今はもう「ありました」という過去形を使った方がよいかもしれません)。「ハレ」は儀礼や祭りなど非日常、特別な日です。晴れ着を着てちょっと贅沢な料理で新年を祝う。ひな祭りや端午の節句、結婚式なども「ハレ」ですね。「ケ」はやや質素な普段の生活を意味します。お年玉を握りしめ、元旦から開いている本屋さんに飛び込んで、目を付けていた本を買ったり、普段は姉のお下がりが定番なのに、誕生日の朝、真新しい服が枕元に置いてあって狂喜乱舞したことを覚えています。「ケ」の時があるからこそ「ハレ」の日が待ち遠しい。そういったメリハリのある生活が私の子供時代でした。

しかし、いつの間にか食事や衣類も、何でもいつでも買えるのが当たり前になりました。特に食事は「デカ盛り」「バイキング」「食べ放題」といった言葉が飛び交い、毎日が「ハレ」状態。日本のフードロス量は612万トン。国連などが世界各地で行っている食料支援の約1.5倍にもものぼる量です。コロナパンデミックの影響で世界の飢餓はさらに悪化し、世界人口の約10分の1にあたる8億以上の人々が栄養不良の状態にあることを考えると、複雑な心境です。GAZETTEにもよく取り上げられるSDGs。その2030年までに人々の生活を改善するための17の目標の2番目に「飢餓をゼロに」が謳われています。

2019年、16カ国37人の研究者からなるEAT-Lancet Commissionが、人類の健康増進と持続可能な食料システムを推進する食生活の枠組みをまとめたレポートを発表しました。その中で提唱している「プラネタリー・ヘルス・ダイエット」(地球にやさしい食生活)を実践することによって、2050年に100億人に達すると見込まれる世界総人口に対して持続的に食料を供給できると訴えています。

イラストで提言されている「お手本食」を見ると、一枚のお皿の半分に野菜、果物、ナッツ、キノコ類をたっぷり盛り、残りの半分は全粒穀物、植物性たんぱく質(豆類、マメ科の植物)、不飽和脂肪酸を含む植物油、適度な量の肉や魚と乳製品。必要に応じて砂糖やでんぷん類の野菜を加えるというもの。ちなみに1日に摂るべき肉類は赤身肉14グラム、鶏肉などの白身肉29グラム、魚類28グラム、卵1個少々、乳製品は牛乳をグラス1杯といったところ。

以前内科医から野菜を中心に、肉、魚は片手に乗るほどで十分と言われて以来、フレキシタリアンの私はストレスもなくプラネタリー・ヘルス・ダイエットを続けられますが、肉大好き人間にとってはかなりのチャレンジかもしれません。う～ん、忘年会、いや、正月が終わってからにするか、と思っている方、鍋料理、おせち料理はまず野菜からいただきますよう。

1年間の投稿、ご愛読ありがとうございました。良いお年を!
<kiki>

ニュースレター バックナンバーはこちら

LINK ▶ <https://okahata.wixsite.com/oksite/onl>

ホームページでパートナー登録いただければ、ダウンロードできるようになりました。

LINK ▶ https://okahata.co.jp/onl_member/login.php

岡畑興産株式会社 ニュースレター／毎月発行
2021年12月24日号
発行：岡畑 典裕

岡畑興産株式会社

大阪府大阪市中央区島之内1-5-6
TEL：06-6251-8252 FAX：06-6251-8278

Okahata
OKAHATA&CO.,LTD

OKAHATA NEWS LETTER
2021.12.24 / Issue 019

© 2021 オカハタとアイデアと